



平成24年11月15日

資料提供先 府中記者クラブ
三原記者クラブ
福山記者クラブ
尾道記者クラブ

「南海トラフの巨大地震」 を想定した地震・津波対策訓練を実施します

- 日 時： 平成24年11月20日（火）
【第一部】 8：00～ 9：30
【第二部】 9：30～15：00

- 場 所： 国土交通省福山河川国道事務所
福山市三吉町4丁目4-13



（過去の訓練の様子）



（排水ポンプ車稼働状況）

※取材について： 1. 取材は、第二部から可能です。
2. 訓練中の撮影は可能です。ただし、訓練の妨げにならないよう、担当者の指示に従ってください。

お問い合わせ先

国土交通省 中国地方整備局 福山河川国道事務所

副 所 長（河川） 江角 信良

副 所 長（道路） 沢口 俊樹

【河川担当】 調査設計第一課長 山崎 隆洋

TEL(084) 923 - 2628

【道路担当】 道路管理第二課長 元山 一也

TEL(084) 923 - 2628

TEL(084) 923 - 2620(代表) FAX(084) 923 - 2517

ホームページ <http://www.cgr.mlit.go.jp/fukuyama/>

平成26年度全線開通に向け、尾道松江線を整備中！

平成24年度地震・津波対応訓練

1. 訓練の目的

この訓練は、大規模地震や津波発生時において、迅速かつ的確な災害対策業務を遂行することにより、二次災害・被害拡大の防止、円滑な復旧・復興に資するとともに、ひいては国民の安全、生命及び財産の保護を目的とし実施するものです。

このため、災害発生直後の災害応急対策の局面での、初動体制の確立、被災状況の迅速かつ正確な把握・伝達、及び的確な指揮・対策等の訓練を実施し、防災体制の確認を行います。

地震対策訓練は、昭和62年から毎年実施しており、今回で26回目となります。

2. 訓練のポイント

- 1) 所管施設の点検及び被災状況等の把握・報告
- 2) 発災直後の被災情報の収集・伝達の訓練（30分ルール）
- 3) 職員の緊急参集および情報連絡体制の確立
- 4) 地方自治体への支援体制確立（リエゾン^{注1}の派遣 等）
- 5) 災害応急対策に関する協定締結業者の訓練参加

注1「リエゾン」：現地情報連絡員。災害情報の交換等のために地方災害対策本部等に派遣する職員のこと。

3. 訓練日時

平成24年11月20日（火） 8：00～15：00

4. 訓練場所

国土交通省福山河川国道事務所 災害対策室（分庁舎1F）
福山市三吉町4丁目4-13

5. 主な訓練内容

【第1部】初動体制の確立

〔8：00～9：30〕 **※取材対応不可**

- ①職員非常参集訓練 ②安否確認訓練 ③庁舎の安全点検 等

【第2部】地震発生初動期の防災業務実施

〔9：30～15：00〕

- ①所管施設の点検及び被災状況等の把握・報告
- ②CCTVや各種IT機器、衛星通信等を利用した現地状況確認・映像伝達訓練
- ③自治体との各種協定に基づく情報共有
- ④応急復旧対策工法立案訓練 等

〔※訓練の都合上、時間は前後することがあります。〕

6. 地震・津波想定

地震発生日時：平成24年11月20日（火）8：00

【第1部】：福山市域で震度6強

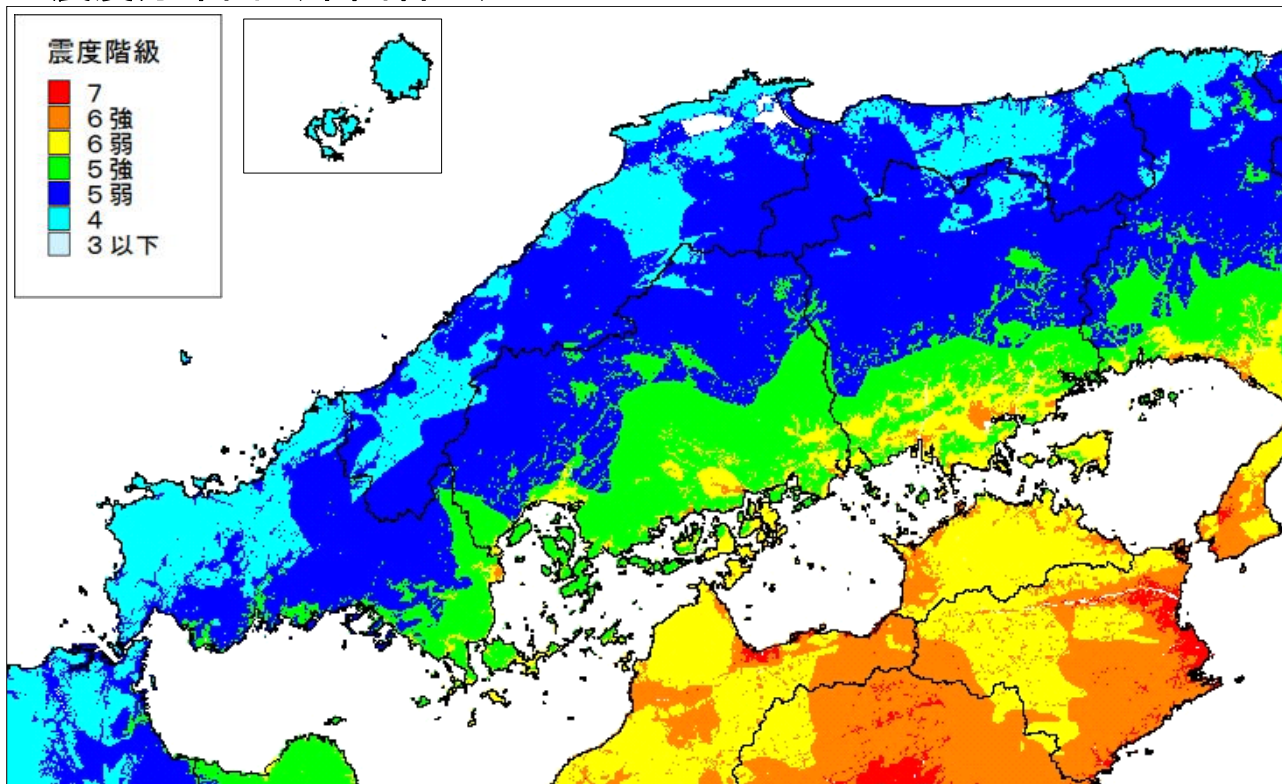
【第2部】：想定地震：南海トラフ地震（訓練）

震源地：駿河湾から日向灘一帯

管内の震度：震度6強（震度分布図参照）

管内の津波：津波高2m程度（10:30 福山港到達）

震度分布図（中国管内）



【甚大災害発生地域の被災想定】

地域	所管施設名	甚大な被災の内容
福山市内 三原市内	芦田川、一般国道2号	堤防被害等 地震・津波による瓦礫・浸水、斜面崩壊 等による通行止等 地震による液状化、津波による浸水

7. 訓練の変更・中止等

訓練の当日、降雨等により訓練内容の変更や防災体制をとる必要が生じた場合は、訓練を中止又は延期する場合があります。